

No. 1
2015.7
July



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2820
ガバナー 倉沢修市 2015-2016





世界へのプレゼントになろう

● 目次

目次・表紙写真紹介／R I テーマ	2
R I 会長メッセージ	3
R I 第 2820 地区ガバナーメッセージ	4
2015 - 2016 年度 第 2820 地区目標	5
地区幹事／地区会計長挨拶	6
ガバナー補佐・クラブ会長・幹事紹介（1～8分区）	7
2015 - 2016 年度 国際ロータリー第 2820 地区 組織図	11
ガバナー公式訪問日程表／ガバナー公式訪問に関するお願い	12
送金カレンダー	13
地区資金予算書／基金及び協力予算書	14
月信のスタートに当たり／文庫通信	15
インフォメーション	16

● R I テーマ



Be a gift to the world

● 2015 - 2016 年度の R I 会長の運営目標

I ロータリーの重点分野

- ☆ 平和と紛争予防／紛争解決
- ☆ 疾病予防と治療
- ☆ 水と衛生
- ☆ 母子の健康
- ☆ 基本的教育と識字率向上
- ☆ 経済と地域社会の発展

II ロータリーの戦略計画

- ◎ 公共イメージと認知度の向上
- ◎ クラブのサポートと強化
- ◎ 人道的奉仕の重点化と増加

III ロータリーの中核となる価値観（中核的価値観）

「親睦」・「高潔性」・「多様性」・「奉仕」・「リーダーシップ」

● 表紙紹介

題字 大山九八（書家）

表紙絵 Rina（1984年 茨城県生まれ）

「太陽と海」

きらきらと眩しく輝く海に、夏の訪れを感じて…



RI会長メッセージ

テーマ「世界へのプレゼント」になろう

2015-16年度 国際ロータリー会長

K. R. ラビンドラン

私たちの人生には、いつか終わりが訪れます。しかも、終わりは思ったより早く来るものです。この限られた人生をどのように過ごしたらいいのでしょうか。世界が良い場所となるよう、人のために何かしますか。それとも、インドの著名な詩人、ラビンドラナート・タゴールの言葉のように、「楽器の弦の張替えばかりしていて、肝心の歌を歌わずに」毎日を過ごしますか。

ロータリーの栄光は、まさにその「歌を歌う」道を見つける手助けをしてくれることにあります。人生で本当に大切なことに目を向け、私たち自身が世界への贈り物となる方法を見つけることで、より充実した意義ある人生を送れるよう、私たちを導いてくれるのです。

友人に何を求めるかを考えると、ほとんどの人は、高潔性、信頼性、思いやり、相性を挙げられるでしょう。私たちが求める友人とは、必ずしも自分と似通った人ではなく、自分にはないものを持っている人、自分のいいところを引き出してくれる人です。私は、ロータリーがその特徴を備えていると思います。

ロータリーは、私たちの資質を引き出し、それを人生で生かす道を見つけてくれます。

私たちは往々にして、あまり意味のないことに捕らわれて毎日を過ごし、物を手に入れるために身をやつします。しかし、私たちがこの世を去った後、人が思い起こすのは、私たちが生前乗っていた車でも、着ていた服でも、肩書きでも、役職でもありません。より大きな資産や、より高い地位を得ようと払った努力のこともありません。

結局のところ、私たちの人生の価値は、どれほど得たかではなく、どれほど与えたかによって判断されるのです。ですから、苦しんでいる

人から目を背けずに、その苦しみを和らげてあげましょう。同情の言葉をかけるだけでなく、実際に何かしてあげましょう。社会から享受するだけでなく、社会に貢献しましょう。

2015-16年度の私たちのテーマは「世界へのプレゼントになろう」です。

地位や身の上にかかわらず、才能、知識、能力、努力、そして献身と熱意など、誰でも与えることのできる何かをもっているはずで。私たちは、ロータリーを通じて、これらを世界にプレゼントすることで、誰かの人生に、そして世界に、真の変化を起こすことができるはずで

す。「人は手を閉じて生まれ、手を開いて世を去る」、また「己の才能は、天から授かったもの」と言われます。ですから私たちは、その授かりものをお返しするのです。

私たちは皆、この世に生まれ、何でもつかみ取ろうとしますが、この世を去るときにはすべてを残していきます。ロータリーを通じて私たちは、いつまでも続く、本物の何かを残すことができるでしょう。

私たちに与えられた時間は今です。この機会には二度と訪れるものではありません。

「世界へのプレゼントになろう」

2015-16年度国際ロータリー会長
K. R. “ラビ”ラビンドラン



世界へのプレゼントになろう



RI 2820地区ガバナーメッセージ

親愛なる同僚ロータリアンの皆様へ

国際ロータリー第2820地区
2015-16年度 ガバナー

倉沢 修市 (竜ヶ崎)

ロータリーの新年度になりました。昨日と今日では時間の流れに何ら変わるところはないはずですがやはりものの初め、私にとりましてはガバナーということでかなり緊張した思いで7月を迎えました。今年度のラビンドランRI会長は『世界へのプレゼントになろう』(Be a gift to the world) とテーマを掲げました。

最初に「gift」が「present」に変わったことについてお伝えします。欧米では「gift」の方が「神からの贈り物」という意味まで含む広い意味での「贈り物」ですが、日本では「present」の方が上質感があるという事で、訳す時に「gift」を「present」としたそうです。

テーマの説明はインドの物語を例に出して話されました。

テーマを要約しますと次のようです。

「我々は命や愛 その他の多くのものを与えられて今まで生きてきました。また我々は多くの知識や才能、仲間の協力による力を持っています。それらをロータリーを通じて地域社会や世界に贈り返そう。贈り返すという行為を目指すのではなく、我々が行う行為全部が地域社会や世界への贈り物になれるような高潔性、思いやりのあるそして多様性のある人間になろう」そして「皆さんの立場でこれが出来るのは一年だけです」という言葉が続きました。

さて、2820地区の今年度のテーマは

『初心にかえり 新たなる一歩を』

ポールハリスに、なぜロータリーを始めたのですかと、質問すると「淋しかったから」と答えたという話は有名です。ご承知の方が多いかと思いますが、ポールハリスは家庭に恵まれませんでした。父親が仕事に失敗し、幼い時から祖父母に育てられましたが、多くの友を得、素晴らしい自然の中で育ちました。

やがて弁護士になり、故郷を遠く離れたシカゴで弁護士を開業します。しかし、親類や友人

から遠く離れ、結婚もしておらず、非常に淋しい思いをしていました。彼の表現を借りると“Desperately lonely ひどく淋しかった”と言います。週日は仕事で気がまぎれる、しかし週末は特に淋しかったと言います。田舎から出てきて友人もおらず、いわば都会砂漠のシカゴでさびしい思いをしているものが大勢いるに違いありません。そういう人たちでクラブを作ったら素晴らしいのではと考えたのです。そして、数年後の1905年に、最初のロータリークラブを結成。ロータリークラブが友情だけの団体であれば、今日の大発展はありません。ロータリーの本質は慈善ではなく、倫理を大事にする団体です。“サーヴィス”は邦訳の“奉仕”よりはるかに概念が広く「人のためになる行為全体を指しています。」

ポールハリスが大切だと思っていたことは、一つは寛容の精神、あと一つは職業分類です。近年これが崩れさろうとしています。さらに、最近のロータリーは財団の資金を運用した活動が中心になってきているようです。また、諸手続きが「クラブセントラル」を通してのペーパーレスに変わってきています。「RI会長賞」の第一条件は「クラブセントラル」への入力でもあるのです。

しかし、ロータリーの運動や基本理念は変わっていません。「ロータリアンは、ロータリーの集まりをなぜ楽しめるのか？それは、ロータリーでは、会員同士、形式主義的なものを脱ぎ捨て、自然な(natural)態度に帰って、お互いに交流できるからだ」

以上の理由で『初心にかえり 新たなる一歩を』とのテーマにしました。RI第2820地区会員の皆様、当然のことではありますが、「一日、一日をしっかりと生きなくては」とあらためて思念しております。

皆様と共に手を携えて歩んでいきたいと存じます。ご支援ご協力をよろしく願いたします。

2015-2016年度 地区目標

地区テーマ

『初心にかえり 新たなる一步を』

1. 公共イメージと認知度の向上

- ☞ クラブホームページの拡充
- ☞ ロータリー情報館の活用
- ☞ 職業奉仕の強調と中核的価値観の推進

2. クラブのサポートと強化

- ☞ 会員の増強と維持
会員が49名以下のクラブは少なくとも1名の純増
会員が50名以上のクラブは少なくとも2名の純増
- ☞ オンラインツールの利用
My Rotary へのアカウント
ロータリークラブ・セントラルの入力
- ☞ クラブの中長期目標の策定



国際協議会にて
K.R.ラビンドラン会長エレクト夫妻と

3. 人道的奉仕の重点化と増加

- ☞ 地元と海外の地域社会で成果のあるプロジェクトを生み出そう
 - ・地区補助金の活用：全クラブ
 - ・グローバル補助金の活用：次のロータリー重点分野に関連する事業
 - 平和と紛争予防／紛争解決（特別月間 2月）
 - 疾病予防と治療（特別月間 12月）
 - 水と衛生（特別月間 3月）
 - 母子の健康（特別月間 4月）
 - 基本的教育と識字率向上（特別月間 9月）
 - 経済と地域社会の発展（特別月間 10月）
- ☞ ポリオ撲滅 (END POLIO NOW)
ポリオには治療法はなく、予防だけが可能な病気であることを認識しましょう

4. 青少年や若きリーダーの支援

- ☞ 地区奨学生（地区補助金の奨学生）の募集
- ☞ インターアクト・ローターアクトクラブの活性化
各クラブで青少年奉仕委員会が一生懸命活動していますが、各ロータリークラブには活動内容がよく分かっていませんので、是非とも卓話に呼んで皆さんにその状況を知らせていただきたいと思います。

5. ロータリー財団への支援

- ロータリー財団寄付 1人 \$150 以上
(財団年次基金 \$130 以上 ポリオ・プラス \$20 以上)
ベネファクター (\$1,000) 各クラブで1名以上

6. 米山記念奨学会への支援

- 米山記念奨学会普通寄付金はもとより
- 米山記念奨学会特別寄付 1人 25,000 円以上
(普通寄付 5,000 円以上／特別寄付 20,000 円以上)



世界へのプレゼントになろう



地区幹事挨拶

国際ロータリー第 2820 地区
2015-16 年度 地区幹事

荒井 宏 (竜ヶ崎)

今般、図らずも2015-2016年倉沢修市ガバナー年度の地区幹事を命ぜられました。

ロータリー活動歴もきわめて浅く未熟者で文字通り浅学非才の身で、大役を与えられ、その重責にて身のすくむ想いであります。

しかしながら前任者等々歴代の地区幹事経験者のご指導をいただきながら、その職責を全うする所存であります。地区クラブの会長、幹事さんを始めとするロータリアン諸兄のご協力がなければ出来得ないことであります。

重ねて、ご指導、ご協力の程をお願い申し上げます。

さて、15-16年度 国際ロータリー K.R.ラビンドラン会長はテーマとして「世界へのプレゼントになろう」、又、倉沢修市ガバナーは地区テーマとして「初心にかえり新たなる一歩

を」と夫々提唱しています。

この崇高な二つのテーマが達成されることを願い、さらに各クラブとガバナー事務所のコミュニケーションがスムーズに運ぶよう、常設地区委員会とクラブの委員会の橋渡し役もガバナー事務所が担っていると存じますので、ガバナー事務所の積極的な活用もどうぞよろしくお願いいたします。

何はともあれ、一生懸命ガバナー事務所スタッフ一同職責を果たす覚悟ですので、今後ともよろしくお引き回しの程、お願い申し上げます。

末尾になりましたが、各クラブの限りないご発展とご活躍を心から祈念申し上げまして、就任の挨拶といたします。

よろしくお願い申し上げます。



地区会計長挨拶

国際ロータリー第 2820 地区
2015-16 年度 地区会計長

横山 善英 (龍ヶ崎中央)

このたび倉沢年度の地区会計を担当することになりました横山善英と申します。

倉沢年度におきましては、武士洋一地区資金委員のご指導の下、福田一郎地区資金委員と共に、皆様からの貴重な地区資金等を、無駄のないよう管理し活用させて頂く所存でございます。

その地区資金及び基金・協力金につきましては、倉沢ガバナーの意向により会員増強に重点を置いたのを始め、規定審議会の旅費取り崩しと、2017-18年度の全国ローターアクト研修会開催への積立資金の確保に考慮した予算を、地区研修・協議会において皆様にご承認頂きました。

又、RI人頭分担金が年間55ドル（前期\$27.5後期\$27.5）、規定審議会追加費が年間1.5ドル（前期\$1.50）、そして米山奨学会普通寄付が年

間5,000円以上（前期2,500円以上 後期2,500円以上）と変更されております。ご注意ください。

尚、RIでは本格的なオンラインツールの活用が奨励より寧ろ義務化されております。よって、年2回のRI分担金は、従来の書類一式（紙）がなくなり1頁のみの「クラブ請求書」が送られることになりました。更にその記載された請求額は全額払う必要があり金額を変更することもできません。各クラブの会長幹事におかれましては、会員の異動が生じた場合には遅滞なく「My Rotary」の「クラブ運営→クラブ会員（クラブ用）」に変更入力する必要があります。以上のように事務手続きにおいて若干の戸惑いもあろうかと思いますが、速やかな情報提供を行ない円滑な地区の運営に向けて努力致しますので、ご支援の程宜しくお願い致します。

ガバナー補佐・クラブ会長・幹事紹介

第1分区

第1分区ガバナー補佐

小野 武

(日立中央)



2015-16年倉沢修市ガバナー年度、第一分区ガバナー補佐を拝命しました、日立中央ロータリークラブの小野武と申します。

日立中央ロータリークラブ創立会員として24年になりますが、ガバナー補佐の責務を果たすには大変不安を感じております。

第一分区内七クラブの会長、幹事様をはじめ、会員の皆様のご協力とご支援なくしては何も出来ないと考えておりますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

今年度RI会長K.R.ラビンドラン会長テーマ「世界へのプレゼントになろう」。倉沢ガバナー年度の地区テーマは「初心にかえり新たな一歩を」であります。

ガバナー補佐の役割はガバナーの意向を区内各クラブに伝達し、各クラブが効果的な活動が運営されるように支援する事だと思っております。

今年度のIMは1月23日(土) 天地閣で開催致します。

多数のご参加を、お願い申し上げます。これからの1年間、ご支援ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

<p>日立RC</p> <p>会長 小峰 保信 幹事 小野 智久</p>	<p>日立南RC</p> <p>会長 石川 悟 幹事 川村 昌弘</p>	<p>高萩RC</p> <p>会長 石 平光 幹事 梅原 友壽</p>
<p>北茨城RC</p> <p>会長 小宅 和彦 幹事 平賀としえ</p>	<p>日立港RC</p> <p>会長 鈴木 道明 幹事 富樫多喜雄</p>	<p>日立北RC</p> <p>会長 能登 英喜 幹事 山田 敏雄</p>
<p>日立中央RC</p> <p>会長 北見 英理 幹事 瀬谷 淳</p>		

第2分区

第2分区ガバナー補佐

清水 貞一

(ひたちなか)



2015-16年度の第2分区ガバナー補佐をお引受けしましたひたちなかRCの清水貞一です。倉沢ガバナー年度のスタートに当り、責任の重さを痛感しております。

ロータリー歴も長くなりましたが、健康に留意し、さまざまな奉仕活動を思い出しながら、クラブの各奉仕活動の縁の下の支えになればと思っております。

2015-16年度のラビRI会長のテーマは「世界への贈り物になろう」です。

仏教徒でもあるスリランカ人らしい興行きのあるテーマです。その心は「ロータリーを通じて私たちはいつまでも続く、本物のなにかを世の中に残すこと」にあると。ものをプレゼントするのではなく、「天から授かった己の才能を世にお返しをするのだ。」とも。小生は和訳のプレゼントでなく、広義なgiftが良いと思うロータリアンの一人です。

倉沢ガバナー年度の地区テーマは「初心にかえり、新たな一歩を」であります。

歴史と伝統あるロータリーの初心は大事にしつつ、新時代に適した改革が絶対に必要です。古着を脱ぎ捨て、もっと女性や若い世代のロータリアンを増やそうではありませんか? 「新たな一歩」には会員増強が必要不可欠と考えます。

国際ロータリーの広報活動も重要です。4人に1人しかロータリーを知らないとの現状の殻から抜け出るには、身近では新しいロータリーのロゴを大いに活用し、各クラブが熱心に取り組んでいる社会奉仕と国際奉仕活動の広報にも注力してまいります。

これらRIと地区のテーマの実現に少しでも近づこう頑張ります。よろしく。

<p>那珂湊RC</p> <p>会長 卯野 福弥 幹事 遊座 文郎</p>	<p>常陸太田RC</p> <p>会長 黒沢 文博 幹事 塩原 吉博</p>	<p>大子RC</p> <p>会長 岡田 和夫 幹事 鈴木 芳郎</p>
<p>大洗RC</p> <p>会長 川崎 貢 幹事 飛田 幸男</p>	<p>勝田RC</p> <p>会長 大島美恵子 幹事 坂本 稔</p>	<p>東海那珂RC</p> <p>会長 大森 龍一 幹事 植野 重男</p>
<p>ひたちなかRC</p> <p>会長 小野 修 幹事 坪田 純一</p>		



世界へのプレゼントになろう

第 3 分 区

第3分区分区ガバナー補佐

大金 誠

(水戸南)



2015-16年度ガバナー補佐を拝命しました、水戸南ロータリークラブの大金です。よろしくお願ひ申し上げます。ロータリーは1988年4月に入会しまして、今日に至っております。倉沢ガバナーのもと今年度のスタートにあたり、職責の重さに身の引き締まる思いを感じています。

さて今年の「世界へのプレゼントになろう」というテーマのもと、倉沢ガバナーは地区テーマとして「初心にかえり、新たなる一步を」がかげ、地区目標として6つの地区目標を掲げています。補佐として、ガバナーの意向を分区分各クラブに伝えると同時に、各クラブを支援したいと思います。第3分区分は8つのクラブからなり、それぞれ個性のある素晴らしいロータリー活動をしています。各クラブの会長、幹事様と連携を密にしガバナーの補佐ができるよう頑張る所存です。

分区分主催のゴルフ大会はまだ未定ですので追って連絡したいと思います。IMは2016年2月7日(日)水戸プラザホテルにて開催いたします。ぜひ皆様のご参加をよろしくお願い致します。

分区分内8クラブの親交をますます深め、ロータリーを楽しみたいと思っています。よろしくお願ひいたします。

水戸RC 会長 八文字典昭 幹事 田中 邦彦	笠間RC 会長 稲見 仁史 幹事 村田 聡一	水戸西RC 会長 高橋 賢吾 幹事 寺内 義興
水戸南RC 会長 根本 祐次 幹事 大原 康宏	友部RC 会長 田名見秀明 幹事 菅谷 和徳	水戸東RC 会長 上甲 宏 幹事 佐川 真治
水戸さくらRC 会長 車 孝則 幹事 高野 義久	水戸好文RC 会長 小松崎 忍 幹事 山田真理子	

第 4 分 区

第4分区分区ガバナー補佐

久野 茂

(古河東)



今年度、クラブより第4分区分区ガバナー補佐に推薦され、藤居彰一ガバナー、倉沢修市ガバナーエレクトより委嘱されました。宜しくお願ひします。

2014年11月9日(日)水戸三の丸ホテルにおいて、

- ①2015-16年度地区ガバナー補佐会議をはじめに
- ②ガバナー補佐・総括委員長会議
2月14日(土)オークラフロンティアホテルつくば
- ③地区チーム研修セミナー(DTTS)
2月28日(土)つくば国際会議場
- ④会長エレクト研修セミナー(PETS)
3月7日(土)~8日(日)ホテルグランド東雲
- ⑤地区研修・協議会
3月29日(日)流通経済大学
- ⑥会員増強・拡大セミナー
5月31日(日)水戸三の丸ホテル

これらの会議において、RI会長テーマ「世界へのプレゼントになろう」、2015-16年倉沢修市年度地区テーマ「初心にかえり、新たなる一步を」に従いまして、地区目標6項目を提示されました。目標に向けて、各クラブのパイプ役として連絡を密に、効果的なクラブ活動が出来ますよう努力します。目標達成に向けて、一年間、よろしくご支援下さいますようお願ひします。

古河RC 会長 長澤 清輝 幹事 野村 久男	境RC 会長 福田 吉晴 幹事 土屋 武彦	岩井RC 会長 梁谷 勇 幹事 奥村 秋夫
古河東RC 会長 佐藤 孝子 幹事 土方信太郎	古河中央RC 会長 稲葉 謙一 幹事 小林 正典	

第5分区

第5分区ガバナー補佐

細谷 進

(真壁)



この度、第5分区ガバナー補佐として委嘱を受けました、真壁RCの細谷でございます。

今年度 K.R.ラビンドラン RI会長のテーマ「世界へのプレゼントになろう」を掲げました、地位や身分にかかわらず、才能、知識、能力、努力、そして献身と熱意など、誰でも与えることのできる何かがあります、私たちはロータリーを通して、それらを世界にプレゼントすることで誰かの人生に貢献し、ひいては世界の為になろうとしています。そしてさらに世界に貢献を。

倉沢修市ガバナーは「初心にかえり 新たな一歩を」を掲げました。

ロータリーの目的、四つのテストを改めて理解し、地区の目標 ロータリーの認知度の向上へ、地域に密着した活動、と共に地域への貢献、他六項目の目標達成に各クラブが少しでも貢献できるよう、地区とのパイプ役として努めてまいりたいと思います。

ロータリーの知識又、デジタル化への対応に自信がなく皆様にお役にたてるか不安でございます。

又、ガバナー補佐としての責任の重さを深く感じております。

至らぬところが多くあることと思います。

会長、幹事さん、会員皆様のご指導、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。



下館RC

結城RC

真壁RC

会長 新井 和雄
幹事 永井 啓一

会長 石嶋 雅司
幹事 星野 秀明

会長 山口 常男
幹事 檜佐 光信



下妻RC

しもだて紫水RC

筑西きぬRC

会長 平塚 次夫
幹事 飯島 栄

会長 滝田 宗浩
幹事 田中 啓樹

会長 坂入 功
幹事 竹野 信吾



岩瀬RC

会長 橋本 輝男
幹事 川那子 英宣

第6分区

第6分区ガバナー補佐

岡田 卓也

(つくばシティ)



“楽しくなければロータリーじゃない!!”という、先輩ロータリアンの言葉に押されてロータリーライフを楽しんできました。例会に出席することが楽しい。仲間たちとの美味しい食事と会話が楽しい。そして地域社会や海外での奉仕活動へとその楽しさは広がっていきます。私は、ロータリークラブに入りとても得をしました。一度に大勢の品格のある素晴らしい仲間たちにめぐり会えたからです。日本国内はもとより海外でも旅行中などにロータリーのバッジをつけている人を見かけると思わず声をかけてしまいます。ロータリーの信頼性と安心感です。

倉沢修市ガバナーの地区テーマ『初心にかえり 新たな一歩を』は、1905年ポール・ハリスが「お互いに信頼のできる職業倫理感を持つ仲間たちを増やしたい」とロータリークラブを作ったその初心にかえりロータリーの奉仕活動をしよとするものだと思います。倉沢ガバナーのお考えを分区内のロータリアンの皆さんにお伝えし、そして分区の皆さんのご意見ご希望などを、地区や倉沢ガバナーにお伝えするパイプ役を務めていく所存です。どうぞよろしくよろしくお願いいたします。



石岡RC

土浦RC

土浦南RC

会長 磯部 太郎平
幹事 竹松 敏克

会長 坂本 史郎
幹事 飯山 孝之

会長 矢口 孝太郎
幹事 内田 卓宏



つくば学園RC

石岡87RC

土浦中央RC

会長 齊藤 修一
幹事 浦里 浩司

会長 川又 忠志
幹事 島田 哲

会長 菊地 廣輝
幹事 鈴木 一彦



つくばシティRC

阿見RC

つくばサンライズRC

会長 小林 保弘
幹事 鈴木 武士

会長 大谷 茂樹
幹事 大江 信吾

会長 村上 憲範
幹事 三嶋 一夫



世界へのプレゼントになろう

第 7 分 区

第7分区分区ガバナー補佐

中村康博

(牛久)



2015-2016年度のRI会長が提唱された、世界へのプレゼントになれ。

同じく2015-2016年度2820地区ガバナーが提唱された、初心にかえれ。

以上の点を鑑みて、未来を見つめて何をするか？を第7分区分の目標に掲げたいと思います。家族の未来の為に！働く職場の未来の為に！地域の未来の為に！国の未来の為に！そして、ロータリアンの未来の為に！今、初心にかえって未来の為に何をするか？を今一度考え行動して頂きたいのです。

私のような若輩者が恐れ多くも今回のような大役をお受けして果たしてこの一年、皆様と一緒に任務を遂行できるか大変不安ですが、可能な限り全力で第7分区分ロータリークラブのお手伝いをやらせて頂きたいと思っております。

私が思いますに、ロータリー活動とは、各自、各クラブが一番重要で、それらが全ての主体に成らなければ、未来などありえないと思っております。私とセキュリティの時間の有る限り、第7分区分の各クラブの例会にお邪魔させて頂きたいと思っておりますので、どうかご指導の程よろしくお願ひします。



竜ヶ崎RC

水海道RC

取手RC

会長 幹事
糸賀 祥治 寺田 寿夫

会長 幹事
海老原良夫 松崎 隆詞

会長 幹事
長谷 豊 野田 俊博



牛久RC

守谷RC

稲敷RC

会長 幹事
大津 幸子 荒川 裕市

会長 幹事
橋本 秀明 石澤 成浩

会長 幹事
森田 秀男 岡澤 成美



藤代RC

龍ヶ崎中央RC

会長 幹事
坂寄 恵 根崎 一幸

会長 幹事
海老原 賢 城出鴻二郎

第 8 分 区

第8分区分区ガバナー補佐

原 謙次

(鹿島中央)



第8分区分区ガバナー補佐を拝名し、いつにない緊張の日々を送っている次第です。基本的に各クラブ4回程度を目安に訪問させていただき、色々ご示唆を賜りながらそれぞれのクラブの現状を把握し、倉沢ガバナーに情報として提供して行ければと思ひます。

また、ガバナー補佐間で意見交換をして行く中で、分区分を越えた活動内容を、各クラブの例会訪問時に情報として報告させていただければと思ひます。

各クラブの会長・幹事様をはじめ、会員各位とコミュニケーションを深め、その中で倉沢年度の地区目標を広く理解していただき、そしてRIの情報等の伝達の一途になればと思ひます。

今、特にガバナー補佐として取り組んで行きたいことは、先にも書かせていただきましたが、分区分を越えた活動内容や組織運営を情報として提供して行きたい。そのことが必ずクラブの活性化や、また今後の事業のアイデアに繋がると確信するところです。

また20年というロータリー歴に加え、浅学非才で誠に恐縮ですが、一所懸命取り組んで参りますので、会員各位のご指導ご教示をここにお願い申し上げます。



潮来RC

鉾田RC

鹿島臨海RC

会長 幹事
堀江 清作 室谷 洋三

会長 幹事
白川 正隆 照山 博壽

会長 幹事
替地 享二 柳川 隆則



玉造RC

波崎RC

鹿島中央RC

会長 幹事
坂本 俊彦 前田 成子

会長 幹事
茂木 勉 伊藤 恭弘

会長 幹事
佐藤 敏近 小松 義典



世界へのプレゼントになろう

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 01

ガバナー公式訪問日程表／ガバナー公式訪問に関するお願い

●ガバナー公式訪問日程表

◎12月10日(木)は水戸東RC・水戸好文RC合同公式訪問

日	曜	7月	日	曜	8月	日	曜	9月	日	曜	10月	日	曜	11月	日	曜	12月
1	水		1	土		1	火	友部	1	木	つくば学園	1	日		1	火	
2	木		2	日		2	水	土浦中央	2	金	守谷	2	月		2	水	
3	金		3	月	牛久	3	木		3	土		3	火	文化の日	3	木	
4	土		4	火		4	金		4	日		4	水	東海那珂	4	金	
5	日		5	水	潮来	5	土		5	月		5	木	稲敷	5	土	
6	月		6	木		6	日		6	火	水戸	6	金		6	日	
7	火		7	金	水戸南	7	月	水戸さくら	7	水	古河中央	7	土		7	月	
8	水		8	土		8	火	真壁	8	木	土浦	8	日		8	火	
9	木		9	日		9	水		9	金		9	月		9	水	石岡
10	金		10	月	岩井	10	木	鹿島中央	10	土		10	火		10	木	◎水戸東・水戸好文
11	土		11	火		11	金		11	日		11	水	つくばシティー	11	金	
12	日		12	水	高萩	12	土		12	月	体育の日	12	木	大洗	12	土	
13	月		13	木		13	日		13	火	ひたちなか	13	金		13	日	
14	火	日立	14	金		14	月	日立中央	14	水	水戸西	14	土		14	月	
15	水		15	土		15	火	土浦南	15	木	筑西きぬ	15	日		15	火	
16	木		16	日		16	水	結城	16	金	龍ヶ崎中央	16	月	那珂湊	16	水	常陸太田
17	金		17	月	藤代	17	木	阿見	17	土		17	火	しもだて紫水	17	木	日立港
18	土		18	火	日立南	18	金	勝田	18	日		18	水	日立北	18	金	
19	日		19	水		19	土		19	月		19	木		19	土	
20	月	海の日	20	木	石岡87	20	日		20	火		20	金		20	日	
21	火		21	金	玉造	21	月	敬老の日	21	水	大子	21	土		21	月	
22	水		22	土		22	火	国民の休日	22	木	下妻	22	日		22	火	
23	木		23	日		23	水	秋分の日	23	金		23	月	勤労感謝の日	23	水	天皇誕生日
24	金	鹿島臨海	24	月		24	木	取手	24	土		24	火		24	木	
25	土		25	火		25	金	古河	25	日		25	水	水海道	25	金	竜ヶ崎
26	日		26	水		26	土		26	月		26	木	笠間	26	土	
27	月		27	木	波崎	27	日		27	火	北茨城	27	金	つくばサンライズ	27	日	
28	火	鉾田	28	金		28	月		28	水	下館	28	土		28	月	
29	水		29	土		29	火	古河東	29	木	境	29	日		29	火	
30	木		30	日		30	水	岩瀬	30	金		30	月		30	水	
31	金		31	月					31	土					31	木	

※諸事情により変更になることがあります。毎月の「インフォメーション」を参照して下さい。

●ガバナー公式訪問に関するお願い

公式訪問は、公式訪問日程表(上記参照)の通り7月14日(火)から始まります。貴クラブへの訪問を実り多いものにするために、次のことをご準備、ご手配下さいますようお願い申し上げます。

1. 公式訪問の際の必要書類

- (1) クラブ現況報告書
「公式訪問のためのクラブ現況報告書記載要領」(後項6)に準拠して作成の上、訪問日の3週間前までにガバナー事務所へ3部(内、1部ガバナー・エレクト事務所へお渡しします)、所属分区ガバナー補佐へも1部お送り下さい。
- (2) 効果的なロータリークラブとなるための活動計画の指標
この記載用紙は「クラブ会長要覧」のP.16~24に掲載されていますので、コピーの上ご記入いただき、7月1日までにガバナー事務所と所属分区のガバナー補佐宛にお送り下さい。
(国際ロータリーのウェブサイトからワード形式の本書式をダウンロードできます。)

2. 公式訪問の日程について

- | | |
|-------------------|-------------|
| クラブ活動実施場所等の見学 | 10:00~11:00 |
| 会長・会長エレクト・幹事との協議会 | 11:00~12:00 |
| 例会出席 | 12:30~13:30 |
| クラブ協議会 | 14:00~16:00 |
| ガバナーを囲んでの懇親会 | 16:30~17:30 |

備考

- (1) 公式訪問は原則として日帰りを予定しております。宿泊の際には、後日御相談いたします。
- (2) クラブ例会には、多くの会員に出席を奨励して下さい。
- (3) クラブ協議会の出席者は、クラブ理事、役員及び各委員長(欠席の時は副委員長または代理者)は義務出席です。特に入会3年未満の会員は原則として出席させて下さい。
- (4) クラブ協議会の司会は会長がお務め下さい。
- (5) 当日の日程スケジュールができましたら、事前にお知らせ下さい。

●送金カレンダー

2015年1月現在
(単位：円ドル)

区分 No.	内 訳	会 員			新会員		1 件 の 金 額	記 事	送 金 先
		1 人 当 り 会 費			7/2~ 12/31	1/2~ 6/30			
		(前期)	(後期)	年度計	(在籍月分)	(在籍月分)			
		7月1日	1月1日		1月当り	1月当り			
A 1	人 頭 分 担 金	\$27.50	\$27.50	\$55.00	在籍月数分の請求に応じて			決められたレートで	銀行名 三井住友銀行新宿通支店 口座名 国際ロータリー日本事務局 口座番号 普通預金 6733244 後頁の振替口座一覧参照
	規 定 審 議 会 追 加 費	\$1.50		\$1.50					
A 2	ザ・ロータリアン購読料	\$12.00	\$12.00	\$24.00				半期毎A1と共に送金(必要に応じて)	
A 3	R, I 文 献								
A 4	ロータリー財団篤志寄付							フェロー等個人寄付	
A 5	同 ク ラ ブ 寄 付							ミリオンダラー等	
B 1	米山奨学会普通寄付	2,500以上	2,500以上	5,000以上					銀行名 三井住友銀行京橋支店 口座名 (財)ロータリー米山記念奨学会 口座番号 普通預金 0920373 TEL 03-3434-8681
B 2	同 特 別 寄 付							米山功労者個人寄付	
B 3	同 ク ラ ブ 寄 付							米山月間等にご協力下さい	
C 1	ロータリーの友購読料	1,260	1,260	2,520				他のPR用にもご注意ください	銀行名 三井住友銀行浜松町支店 口座名 ロータリーの友事務所 口座番号 普通預金 6326314 問合せ先 ロータリーの友事務所 TEL 03-3436-6651 FAX 03-3436-5956
C 2	同 英 語 版 購 読 料						1,000	会員の10%購読下さい	
C 3	全日本RC会員名簿						8,500	送 料 別 途	
C 4	ロータリー手帳						600	"	
C 5	そ の 他 出 版 物								
	A ~ C 計								
D 1	地 区 資 金	2,615	2,615	5,230					銀行名 常陽銀行 竜崎支店 口座名 国際ロータリー第2820地区 ガバナー事務所 地区会計長 横山善英 口座番号 普通口座 No.1857294 問合せ先 〒301-0836 茨城県龍ヶ崎市寺後3602 2015-2016年度 倉沢修市ガバナー事務所 TEL 0297-84-1711 FAX 0297-84-1603 E-mail 15-16@rid2820.jp
D 2	ガバナー月信協力金	1,100	1,100	2,200					
D 3	地区大会分担金	2,000	2,000	4,000					
D 4	ガバナー事務所協力金	2,100	2,100	4,200					
D 5	青少年交換基金	1,000	1,000	2,000					
D 6	インターアクト基金	400	400	800					
D 7	ローターアクト基金	400	400	800					
D 8	ライラ基金	200	200	400					
D 9	青少年育成基金	100	100	200					
D 10	国際交流共同基金	140	140	280					
D 11	W C S 基金	100	100	200					
D 12	国際交流基金	760	760	1,520					
D 13	ロータリー財団基金(奨学金)	140	140	280					
D 14	地区年鑑積立金	20	20	40					
D 15	災害見舞金	0	0	0					
D 16	危機管理基金	100	100	200					
D 17	規定審議会旅費積立金	45	45	90					
	D 1 ~ D 1 7 合 計	11,220	11,220	22,440	1,870	1,870			
E 1	地区大会登録料	ホストクラブから各クラブに請求された金額							ホストクラブ指定の 預金口座へ
E 2	地区協議会登録料								
E 3	I . M . 他 会 合 登 録 料								
E 4	P E T S 登 録 料								

注) 1. 整理の都合上、各種ご送金は必ず専用の送金明細書をご記入の上、ガバナー事務所及び国際ロータリー日本事務局経理室へ FAXでご連絡下さい。

2. 新会員の会費について
国際ロータリー細則第17条(17,040.2)比例人頭分担金に沿うため、地区の会費についても、在籍月数に応じた会費を前期分は12月中に、後期分は6月中にお振込み下さい。

(例) 7月1日入会者は、6か月分。7月2日～8月1日入会者は5か月分。8月2日～9月1日入会者は4か月分。

地区会計長 横山 善英



世界へのプレゼントになろう

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 01

地区資金予算書／基金及び協力金予算書

●地区資金予算書

A. 収入の部 (単位：円)

科 目	2015～16年度 (2,100名)	2014～15年度 (2,100名)	前 年 度 比 較 増	備 考
前 期 繰 越	3,500,000	3,000,000	500,000	
地区資金受入額	10,983,000	10,983,000	-	2100*@5230
地区大会余剰金	-	-	-	
規定審議会旅費積立取崩	500,000		500,000	
雑 収 入	-	-	-	
合 計	14,983,000	13,983,000	1,000,000	

B. 支出の部 (単位：円)

科 目	2015～16年度 (2,100名)	2014～15年度 (2,100名)	前 年 度 比 較 増	備 考
2. 補 助 金				
地 区 大 会	1,000,000	1,000,000	-	
地区研修・協議会	650,000	650,000	-	
次期会長研修会	250,000	250,000	-	
I ・ M ・	400,000	400,000	-	50,000*8分区
会長・幹事会	150,000	150,000	-	
次期ガバナー旅費	800,000	800,000	-	
ガバナー補佐活動費	1,160,000	1,160,000	-	20,000*58RC
野球親睦活動費	50,000	50,000	-	
規定審議会旅費	600,000	0	600,000	
小 計	5,060,000	4,460,000	600,000	
3. 寄付金・その他				
ロータリー文庫運営費	630,000	630,000	-	300*2,100名
全国ガバナー会費	420,000	420,000	-	200*2,100名
平和奨学生支援金	42,000	42,000	-	20*2,100名
旅 費	2,500,000	2,500,000	-	
慶 弔 費	100,000	100,000	-	
登 録 料	1,500,000	1,500,000	-	
監 査 費	30,000	30,000	-	
年次報告書作成費	250,000	250,000	-	
全国ロータリー研修会積立金	500,000		500,000	
雑 費	50,000	50,000	-	
小 計	6,022,000	5,522,000	500,000	
予 備 費	711,000	711,000	0	
合 計	14,983,000	13,983,000	1,000,000	

科目間の流用は可とする

●基金及び協力金予算書

B. 支出の部 (単位：円)

科 目	2015-2016年度 (2,100名)			2014-15年度(予)
	一人当たり	収 入	支 出	収入・支出
ガバナー月信協力金	2,200	4,620,000	4,620,000	4,620,000
地区大会負担金	4,000	8,400,000	8,400,000	8,400,000
ガバナー事務所協力金	4,200	8,820,000	8,820,000	8,820,000
青少年交換基金	2,000	4,200,000	4,200,000	4,200,000
インターアクト基金	800	1,680,000	1,680,000	1,680,000
ローターアクト基金	800	1,680,000	1,680,000	1,680,000
ライラ基金	400	840,000	840,000	840,000
青少年育成基金	200	420,000	420,000	420,000
国際交流共同基金	280	588,000	588,000	588,000
W C S 基金	200	420,000	420,000	420,000

(単位：円)

科 目	2015-2016年度 (2,100名)			2014-15年度(予)
	一人当たり	収 入	支 出	収入・支出
国際交流基金	1,520	3,192,000	3,192,000	3,192,000
ロータリー財団基金(奨学生)	280	588,000	588,000	588,000
地区年鑑積立金	40	84,000	84,000	84,000
災害見舞金	-	-	-	-
危機管理基金	200	420,000	420,000	420,000
規定審議会旅費積立金	90	189,000	189,000	189,000
小 計	-	36,141,000	36,141,000	-
繰 越				
合 計	17,210	36,141,000	36,141,000	36,141,000

科目間の流用は可とする

■ 月信のスタートに当たり

このたび、倉沢年度のガバナー月信について、下記のような編集メンバーと事務局員とで、ガバナー及び各クラブ等からの情報をお伝えすることになりました。

「社会から享受するだけでなく、社会に何等かの貢献をしよう」これが、すなわち「自らが贈物たれ」というRI会長の呼びかけだと思います。（「世界へのプレゼントになるう」）。

また、これは、ある意味で私たちロータリアンにとってこころざしであり、志望の原点です。

倉沢ガバナーも「初心にかえり新たな一歩を」と地区テーマを決めましたが、表現は違いますが、目指すところは近いと思います。

月信は、こうした皆様の活動志望に役立つように、当地区の情報を発信してまいります。皆様からも、お気軽に情報をお寄せください。

偶然ながら、月信に関わるメンバーの多数は、女性です。気軽に声をおかけ下さい。

月信編集委員会	委員長	田坂由美子 (竜ヶ崎)
〃	委員	荒木 友雄 (龍ヶ崎中央)
〃	委員	川上 勉 (龍ヶ崎中央)
〃	委員	関野 康子 (竜ヶ崎)
〃	委員	小島 律子 (竜ヶ崎)

事務局長	岩田 邦夫 (竜ヶ崎)
事務局員	池田 裕子
事務局員	久保田敦子

文庫通信 333号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして、1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

最近のロータリー情報

- ◎「ロータリーの目的と人生哲学」(D. 2580 武蔵野分区インターシティ・ミーティング報告書) 上野 操 2015 2P
 - ◎「日本の職業奉仕観の底流にある思考 ロータリアン二宮尊徳翁」(D. 2510月信) 塚原 房樹 2015 1P
 - ◎「職業奉仕」(ロータリーの心と実践改訂版) D. 2660 2015 7P
 - ◎「職業奉仕への私の思い、ロータリーは人づくり」 渡辺 好政 2010 28P
 - ◎「『奉仕の理念』が世界を救う ～古典的職業奉仕論を超えて～」 本田 博己 2014 24P
 - ◎「職業奉仕は I Serve」 新藤 信之 2014 12P
 - ◎「ロータリーの歴史年表(改訂)」 諏訪 昭登 2015 8P
 - ◎「ロータリーの歴史に学ぶ」 諏訪 昭登 2015 6P
 - ◎「国際ロータリー認証状から見た日本戦前史」 前岡 志郎 2015 70P
- [上記申込先：ロータリー文庫]
- ◎「読みやすい手続要覧」 坂本 俊雄 2014 62P
- [申込先：(有)レオパトラ FAX 042-622-7271]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL 03-3433-6456/FAX 03-3459-7506/http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館：午前10時～午後5時／休館：土・日・祝祭日



世界へのプレゼントになろう

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 01

インフォメーション

●公式訪問(7月)

- 7月14日(火) 日立
- 7月24日(金) 鹿島臨海
- 7月28日(火) 鉾田

●例会日変更のお知らせ

- 石岡RC: 7月8日(水) 6時30分より
石岡プラザホテル
- 7月29日(水) 休会
- 潮来RC: 7月1日(水) 6時00分より
開花亭(香取市)

●土浦RC例会場変更のお知らせ

2015年7月2日(木)第1例会日より例会場が下記の通り変更となりました。

○新例会場

〒300-0033 土浦市川口2-11-31
L'AUBE kasumigaura (ローブ カスミガウラ)
TEL 029-875-8888
FAX 029-875-8885

○例会時間

毎週木曜日 12:30~13:30 (従来通り変更無し)

●お知らせ

◆出席報告・会員増強報告について

出席報告は、毎月最終例会終了後14日以内にメンバーの修正をして、EメールまたはFAXでお送り下さい。

会員増強報告は、毎月最終例会終了後での報告になります。(締切厳守をお願いします)

◆クラブ請求書について

・これまでの「半期報告書(SAR)」と呼ばれていた従来の書式一式はなくなり、今後、1ページのみの請求書が送られます。

・クラブ請求書は、年に2度、7月中旬と1月中旬までに送られます。

・請求額はRIデータベースの記録にある1月1日と7月1日時点の会員実数に基づきます。

・従来の会費報告書はなくなり、金額をクラブが再計算する必要もありません。

・請求額は全額支払う必要があり、金額を変更することはできません。

◆新会員の地区人頭分担金について

新会員の地区人頭分担金は、1ヶ月ごとの比例人頭分担金(月割)です。送金カレンダーのページをご確認下さい。

◆新会員の連絡について

新会員は、月信の中で紹介させていただきますので、会員情報と顔写真をお送り下さい。

◆会員の訃報連絡について

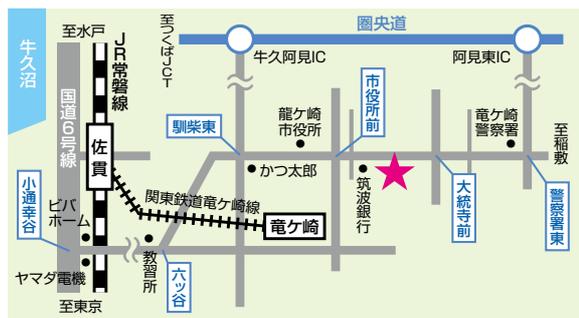
会員の方のご不幸がありましたら、速やかにご連絡下さい。また、会員情報と顔写真も併せてお送り下さい。

●今月のスケジュール(7月)

- 1日(水) ロータリーの友委員会と
ガバナー合同研修会
元次期ガバナー懇親会
(グランドプリンス高輪)
- 12日(日) 地区ロータリー財団研究会

●ガバナー事務所

ガバナー	倉 沢 修 市
地区幹事	荒 井 宏
地区会計長	横 山 善 英
ロータリーの友地区代表委員	山 崎 恭 弘
地区大会実行委員長	若 井 毅 行
地区大会実行副委員長	小 島 孝 達
地区大会会計	佐 伯 優 美
	張 貝 正 邦 夫
	岩 田 藤 康 之
	武 藤 春 康 夫
	久 保 田 春 邦 夫
	中 遠 島 藤 夫 治
	坂 本 至 朗 行
	坂 入 上 浩 勉
	川 中 嶋 義 光 雄
	秋 田 部 孝 祥 義
	阿 池 田 孝 八 郎
地区副幹事	石 嶋 晴 夫 治
	糸 賀 祥 雅 夫
	大 竹 雅 夫
	小 野 瀨 良 彦
	北 久 保 武 士 守
	坂 本 井 裕 一
	櫻 澤 健 夫
	滝 野 寿 晃 夫
	寺 沼 利 昭 男
	沼 毛 利 千 里
	毛 渡 利 千 里
月信編集委員	田 坂 由 美 子
	荒 木 友 雄
	川 上 康 勉
	関 野 康 子
	小 島 律 子



国際ロータリー第2820地区ガバナー事務所

〒301-0836 茨城県龍ケ崎市寺後3602
TEL 0297-84-1711 / FAX 0297-84-1603
E-mail 15-16@rid2820.jp / URL <http://www.rid2820.jp/>

